





同盟寫眞 海外ニュース 十二年三月廿四日



① ダブル・ホーム・スティール  
ホーム・スティールも、これは念の入つた字義通  
りのダブル・ホーム・スティールです、さすがの  
米國でもこの双生兒の結婚には一寸驚かされた  
さうで上がアイリツプ・ペランテ氏下がネノ  
ペランテ氏各夫妻で、結婚式後の記念撮影です。

② 四千萬回に一度の遇然  
一千万回に一度の遇然と言はれるだけあつて遇  
然も此處まで來ると不可思議以上です、このお  
二人、兩方ともボーリン・テイラーと云ふ同性  
名でその上共に一九二〇年九月廿二日生れ、顔  
も非常に良く似て居るのに全然縁もゆかりもな  
く勿論双生兒でもありません、當地インタナ  
ショナル・スクールの三年生ですが性質も全く  
様と言つて良い位ださうで、今では双生兒の  
仲良く勉強して居るとのことです。

③ 十三歳で二人の子供の母親  
ベツセー・アラバマ州)發  
九歳で結婚して世間をアツと驚かした娘さんが  
既に居るかと思ふと、これは十三歳で二人の  
供の母親になつたと言ふ大變んな母親です、  
ルウアン・ケラー氏夫人がそれで一昨年の五  
夫人が十一歳の時に長男を生んださうでケラ  
氏は今年廿八歳の農家の青年です。







◎情熱のスペイン舞姫  
クキタ・ブランコ嬢來朝

(東京)十二年三月廿四日

情熱のスペイン舞姫クキタ・ブランコ嬢は廿四日正午神戸から横濱入港の郵船大幸丸で憧れの日本へ來朝關係者多數の出迎へを受けて上京した。ブランコ嬢はメキシコに生れ幼少よりスペインに渡り八歳の時から當時有名なカステロ教授に巡演好評を博して居り今度は米國からマニラへ渡り歸途立寄つたもので東京では四月二日比谷公會堂で公演するのを始め四月四日帝都のファンにお目見得、更に大阪で四日間、京都、神戸、名古屋、福岡の各地を経て京城滿洲へも渡りその誘惑的な各々の舞踊を紹介する。特に嬢の得意のジブシー古典舞踊「フラカンコ」は絶讚を浴るだらう。

寫眞は

一、東京驛にて







同盟寫眞

内地

ユース

第三號

◎足柄小林司令官以下拜謁

(東京)十二年三月廿五日

英國皇帝戴冠式を飾るスピッツヘッド沖の大觀艦式に参列する帝國軍艦「足柄」の小林司令官武田艦長以下將校廿六名は廿五日午前十時宮中鳳凰の間に於て天皇陛下に拜謁仰付られ終つて司令官以下士官百六十六名は賢所参拜を仰付られた、この日正午小林司令官、武田艦長初め永松機關長、黒島先仕参謀、渡邊副長、前田副官は改めて参内、千種の間にて高松宮殿下御臨席、松平官相、米内海相、山本次官等と共に午餐を賜つた。

寫眞は

一、前列(向つて左より)機關長永松勝大佐、小林宗之助少將、先仕参謀黒島寛人中佐、後列(同)前田精中佐、機關参謀眞山寛二機關少將、参謀中島親孝大尉(於海軍省)







◎テ杯三選手出發

(東京)十二年三月廿五日

八年振りで米國ゾーンに出場、テ杯獲得五ヶ年  
計畫の新しいスタートを切る本年度テ杯代表山  
岸、西村、中野三選手は廿五日午後零時半東京  
驛發の臨港列車で勝田庭球協會會長、熊谷、大  
元輩各理事、校友を始め松平夫人、山岸嬢等多  
数の見送りを受けて横濱に向つた、なほ西村夫  
人は横濱で一行と落合ひ午後三時出帆の大洋丸  
晴れの鹿島立ちをした。

眞は

一、向つて左から山岸、西村、中野の三君(於  
東京驛)







◎上野の山の花日より  
雨にぬれて八分咲き

(東京)十二年三月廿五日

春雨に濡れて暖かく明けたけふ待ち兼ねたやうに上野公園から花だよりが聞こえて來た、彼岸櫻は八分通り開いて早朝の風流人に笑ひかけ山櫻や吉野櫻もあと一兩日で綻びようとはちきれさうな蕾を見せてゐる、どの花見茶屋も店仕度にとりかかつて濡れた椅子を拭いたり、毛布を干したり市公園課の出張所では

今年は暖いのと雨の具合が順調だったのので例年より約一週間早く上野の山約二千七百八十本の櫻も四月に入れば美事に咲き出すでせう三日の神武天皇祭から中旬までがいゝでせう

とその調子は早くもうかれ氣分だ。

寫眞は

一、咲き出した動物園の櫻







◎海軍經理學校卒業式

同水路部の初の行幸

(東京)十二年三月廿六日

京橋小田原町の海軍經理學校では廿六日畏くも  
天皇陛下の行幸を仰ぎ今年度卒業式を舉行、陛  
下には更に海軍水路部に行幸あらせられた海軍  
水路部には創設以來、また海軍經理學校も卒業  
式には初の行幸である、此の朝天皇陛下には海  
軍御通常禮裝を召され卅二分經理學校御着、優  
等卒業生京谷勝壽氏の御前講演を御熱心に御聽  
取、次いで卒業式場に親臨、畏くも陛下には優  
等生に對し恩賜品を下賜せられた、かくて卒業  
式終了後、一旦便殿に入らせられ御少憩の後、  
十時卅分同校御發海軍水路部に行幸遊ばされた  
寫眞は

一、海軍經理學校行幸

一、光榮の優等卒業生(向つて左より)

堀清(三重) 主計兵曹、京谷勝壽(鳥取)

奥好晴(東京) 江崎學(長崎)







◎傍聽人わづか十三名

西山技師の瀆職事件

Ⅱ陸軍高等軍法會議Ⅱ

(東京)十二年三月廿六日

陸軍造兵廠勅任技師(休職)西山文雄(五三)氏にかゝる瀆職事件の第一回公判は植村中將の判決云渡しを前に控へて廿六日午前九時半から青山第一師團司令部構内の陸軍高等軍法會議法廷で開廷された、事件の關係者は西山技師の外に民間側贈賄者十八名であつたがその中十五名は不起訴となり三名は先に東京區裁判所で罰金刑に處されてあつさり濟んでをり西山技師の斷罪だけが残つて今日の公判となつた譯である、この日春光麗かに傍聽人の受付は例によつて八時半から開始されたが一般傍聽人は僅かに三名、特別傍聽人は造兵廠技術部長木村砲兵大佐外陸軍省憲兵隊關係の十名と云ふ淋しさである。

寫眞は

一、その公判廷















◎阪東好太郎、飯塚敏子結婚式

(京都)十二年三月廿七日

松竹京都時代劇映畫スター阪東好太郎こと本間健太郎君(二七)同飯塚敏子こと飯塚としさん(二三)の結婚式は新興キネマ社長白井信太郎氏の媒酌で廿七日午後三時から京都岡崎平安神宮で舉行、式後新郎新婦打揃つて桃山御陵に參拜し同夜六時から京都ホテルで盛大な披露宴を張つた、尙兩人は二年前からスクリーンの内外で熱い仲を羨まれてゐたものである。

寫眞は

一、新郎新婦、京都平安神宮にて







同盟寫眞

内地ニュース

第二號

◎横濱航空隊竣工式

(横濱) 十二年三月廿七日

昭和九年九月起工昨年十月一日開隊式を舉げ「帝都空の護」に加つた横濱航空隊の榮ある竣工式は廿七日午前十時から同隊第一格納庫内で末次、高橋、藤田三參議官徳川陸軍航空兵團長等朝野の名士一千名が出席の下に盛大に舉行されたが莊嚴な祭式を終つて同十一時から一點の雲を止めぬ蒼空に各種高等飛行の妙技が展開された、尙ほ午后一時からは隊内を公開一般の觀覽が許された。

寫眞は

一、航空隊前にて小學生の萬歳

一、式場

┆横須賀鎮守府檢閲濟┆







同盟寫眞

内地ニュース

第四號

◎旅順港閉塞戰記念日

(東京)十二年三月廿七日

明治三十七年の旅順口閉塞戰で廣瀨中佐以下戰死を遂げてより茲に三十四年、廿七日この記念日を卜して神田區須田町角、廣瀨中佐銅像前で盛大な式典を擧げた。午前九時半海洋少年團の手によつて足立團長指揮の下に銅像洗ひをなし同十時半より竹下大將等參加式典に移つた。

寫眞は

一、その式典







同盟寫眞

内地ニュース

第三號

◎輕快・春の海にモノタイプ

(横濱)十二年三月廿八日

オリムピック・ヨット・レースに使用する國際  
單一型ヨットの参考艇が横濱市日本輕量材木會  
社の手で竣工、廿七日午後横濱で大日本ヨット  
協會關屋專務理事を始め小澤、安田氏等が初試  
漕を試み好調であつた、参考艇は十四呎艇、純  
國産白塗りカッターリグ式船體にマルコニー帆を  
つけたもので之を参考として協會では四月中に  
決定し五月には正式艇の起工を行ふ豫定である。  
寫眞は

一、横濱小港海岸の試漕







◎皇太子後東宮御所に御引移り

(東京)十二年三月廿九日

榮ある御將來彌々輝やかしく涉らせ給ふ皇太子  
殿下には陽春吉日の廿九日御新營請れやかに御  
待ち申上げる赤坂離宮内東宮假御所に移らせら  
れた、陽光大内山の翠に映へて輝やかしき皇太  
子殿下の御幸を壽ぎまつる此の佳き日愈々御兩  
親陛下の御膝下を離れさせられ、御住み馴れの  
大奥を出でさせ給ふ殿下には伊地知御養育掛御  
陪乘、廣幡大夫、石川傳育官以下傳育官、侍醫  
御養育掛等を従へさせられ午前十一時北御車寄  
御發、同十分離宮東門から櫓の香も高き新御殿  
東宮假御所に御着あらせられた、御車寄に降り  
立たせられた殿下には石川傳育官、伊地知御養  
育掛等御案内申上げて、緋の絨壇を敷きつめた  
長廊下を渡らせられ青々とした廣芝から遙か幽  
邃の御苑に面した十疊日本間の御座所に入らせ  
られた。

寫眞は

一、東宮假御所東門内にて謹寫







◎純日本風の衣装も調つて

||晴れの日を待つ浩姫||

(東京)十二年三月廿九日

滿洲國皇帝の御弟君尊榮氏との晴れの婚儀の日も早や一週目の間近に達つて嗟峨浩姫は母堂の里方品川區上大崎町中丸濱口吉右衛門氏邸で喜びの日を只管待ち憧れてゐるが廿九日朝は婚儀用の美しい式服一揃ひが仕上つて來た、新怒薄榮氏は滿洲國中尉の大禮服で華燭の典に臨むが浩姫は古典的で純日本式の袴といふ花嫁姿に粧はれる、美しい古代錦の振袖に文金高島田も艶々しい麗人は晴着を胸ときめかし乍ら手にした、袴は絹地に濃色精好、內衣は白絹の重ね四枚、内掛の袴は緋色に唐織地、空立湧模様、これに檜扇を手におすべらかしの髪形といふ艶姿だ、浩姫は娘心の差しさに「とてもきれいですけれど私に似合ひませうかしら：：」と云ひながら心をときめかしてゐた。

寫眞は

一、晴れの御式服を前の浩姫







同盟寫眞 運動ニユース 十二年三月三十日

◎ シーズン以來

（クリア・ウオーター・フロリダ州）發同盟  
當地にキヤムしてシーズン前の猛練習を行ふ  
ブルックリン・ドジャース軍の主戦投手バン・  
ンクル・マンゴ・選手の投手モーション







◎照宮様御西下

（東京）十二年三月三十日

様

女子學習院中期二年に御進級遊ばす照宮  
新學藝までの御休暇を御利用遊ばされて三十日  
から六日間に亘つて伊勢、奈良地方への初の御  
旅行を遊ばすが、此の朝殿下には沼津御用邸に  
お成りの孝宮、順宮兩内親王様と御揃ひにて藤  
井御養育掛長、永積事務官、名取兩御養育掛  
官を隨へさせられ午前八時三十五分吳竹寮御出  
門同八時五十分東京驛御發特急にて御西下あら  
せられた、御送中午前十時四十六分沼津御着、  
孝宮、順宮兩内親王様には直ちに沼津御用邸に  
入らせられたが照宮様には午後五時三十七分山  
田驛御著車直ちに神宮祭主宮御官舎に入らせら  
れ御一泊あらせられる。

寫眞は

一、東京驛にて謹寫







鳥眞

特殊ニユース

第一一三號

◎十二色彩東委繪

春ひらく演舞場の東をどり

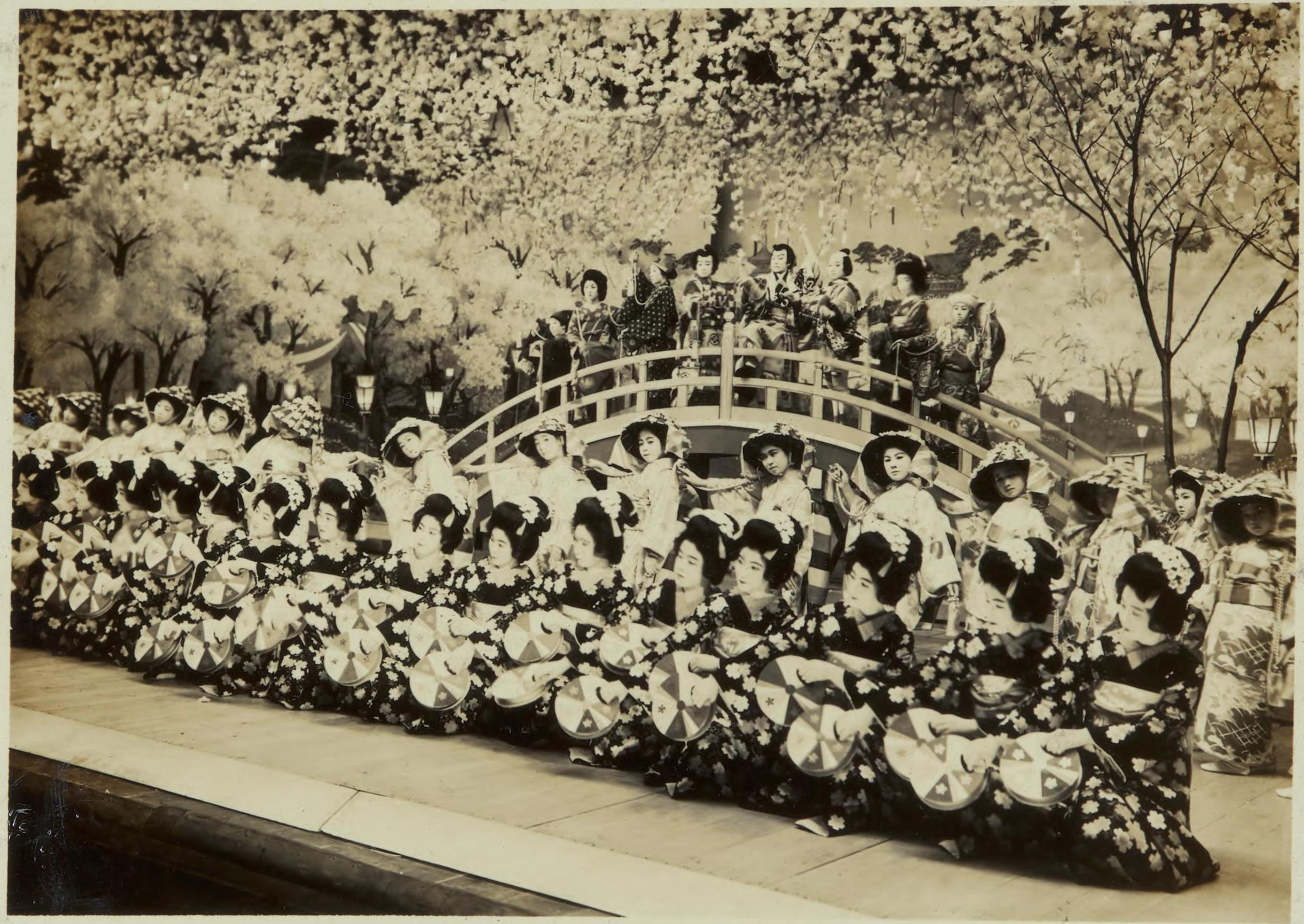
(東京)十二年三月卅一日

花の囀は春霞、東をどりの唄聲可笑しく、花やかに艶やかに春ひらく。東京名物新橋演舞場の吉例「東をどり」は四月一日から開幕される中内蝶二作、田村西男補綴「十二色彩東委繪」二部十六景。

鳥眞は

- 一、第一部八景五色櫻(花見踊)
- 二、第二部八景金の銚、銀の幣(お祭り)
- 三、長唄お囃子連中







同盟寫眞

内地 ニュース

第一一七號

◎突如吹まくる解散の嵐

(東京)十二年三月卅一日

午前十時四十分議長室に招集された各派代表に對し富田議長は解散の詔書を奉讀する、クワツト沸き立つ議會だ、突如捲き起された旋風！・寫眞は

一、櫻は咲いた―が議會は散つた

二、重大閣議を終へて退出の林首相

三、社大黨の萬歳

四、カイサン、ヨロミク、タノム

(院内)

電信局多忙

を極(舉)

五、總選(舉)準備へ(供託局にて)

六、兩黨幹事長と望月氏の會見

七、名残りを惜んで自席を去りやらぬ民政黨席





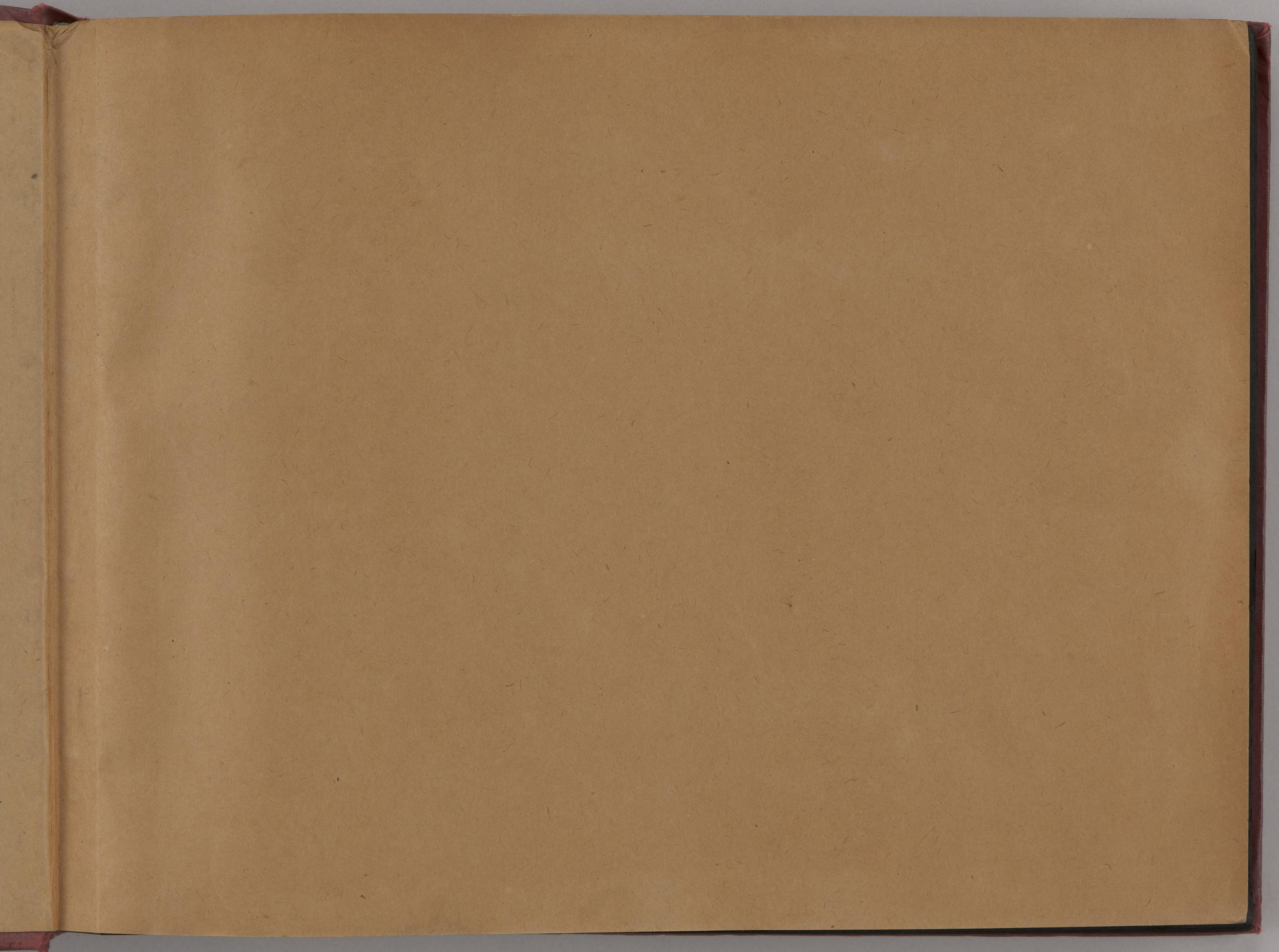














53  
52





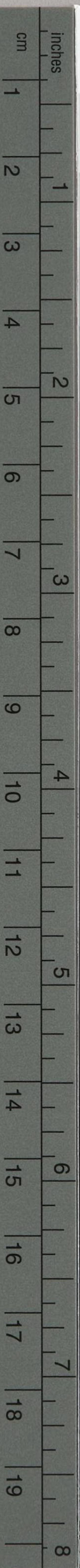


# Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

**A** 1 2 3 4 5 6 **M** 8 9 10 11 12 13 14 15 **B** 17 18 19



# Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Blue	Cyan	Green	Yellow	Red	Magenta	White	3/Color	Black
[Blue patch]	[Cyan patch]	[Green patch]	[Yellow patch]	[Red patch]	[Magenta patch]	[White patch]	[3/Color patch]	[Black patch]